

委員会審査結果報告

令和2年3月定例会中に開催された、

各常任委員会の審査・活動報告です。

嘉麻市の常任委員会とは、下記3委員会のことです。



● 総務財政委員会
● 民生文教委員会
● 産業建設委員会



委員
中村 春夫



委員
田中 義幸



委員
廣瀬 公彦



副委員長
石原 浩二



委員長
中嶋 廣東

総務財政委員会

行政区長、隣組長等の身分変更へ

特別職の給与等に関する支給条例の一部を改正する条例

この条例は、地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の公布により、非常勤特別職の要件が厳格化され行政区長、隣組農事区長及び消防団協力員の職が適用から外れることに伴い、条例を改正するため、提案されたものです。

執行部より、令和2年度以降についても行政区長制度を継続するため、行政区長連合会、代表者会、各地区の総会において協議・説明を行い調整を行った。また、広報紙及び回覧について、行政サービスを均一化する目的か郵送による全戸配布とすることとしたが、災害関連、民生委員の推薦依頼等については、これまで同様に協力を

明がありました。

委員より、今回の法改正による他自治体の行政区長・隣組長の取り扱いを問う質問に対し、全国的に、非常勤特別職に適用している自治体と、もともと適用していなかつた自治体があり、法改正前より非常勤特別職の適用でなかつた自治体においては、助成金や補助金を交付し、行政区長・隣組長制度を運営している状況である旨の回答がありました。

また、委員より新たに組織する行政区長連合会において、事務局は大変な事務作業を担うこととなることから、公平公正に事務処理がなされるよう検討・整備すべきである旨の意見がありました。

※審査の結果、全会一致で可決しました。

※本会議では、全会一致で可決されました。

※審査の結果、全会一致で可決しました。

議会だより かまし(56号) 8

民生文教委員会

差別のないまちへ



委員
藤 伸一



委員
岩永 利勝



委員長
中嶋 時夫

委員
畠中 博文

副委員長
出水 貴之

この条例は、部落差別の解消に関する法律及び福岡県部落差別の解消の推進に関する条例が施行されたことに鑑み、市の責務として、部落差別をはじめとするあらゆる差別を解消するための施策を推進し、「差別のない人権が尊重されるまちづくり」を実現するため、昨年12月定例会で提案されたものです。しかし、市民からのパブリックコメントが多く提出されており、委員会の中でも様々な意見が出されたため、継続審査となっていました。

委員からは、条例制定の背景や、日本国憲法第11条中の文言を規定してはどうかという意見、「あらゆる差別」の定義がないため、市民に対し差別について啓発する時はリーフ

レットの作成等で対応するなど工夫し取り組んでもらいたいという意見、「あらゆる差別」の定義が必要となつた時は、条例を改正してもらいたいという意見、人権侵害を受けたものに対する必要な支援措置を講じなければならぬという様な規定を追加してはどうかという意見など多くの意見が出ました。

委員会からは、パブリックコメントの意見を基に、定義、基本方針、実施計画及び差別の禁止規定を追加した修正案が提出されました。

※審査の結果、全会一致で修正可決しました。
数で修正可決されました。

※審査の結果、全会一致で修正可決しました。
致で修正可決しました。



委員
坂口 政義



委員
豊田 一元



委員長
北富 敬三

委員
吉永 雪男

副委員長
田上 孝樹

産業建設委員会

入居要件から連帯保証人を外す

市営住宅条例の一部を改正する条例（ほか3件）

これらの条例は、民法改正に伴い、各市営住宅の入居手続きにおいて、連帯保証人を立てることを要しない事とするとともに、市営住宅条例において、市當住宅の老朽化に伴う用途廃止等により、条例に所要の改正を行うため提案されたものであります。

執行部より、入居保証の取り扱いについて、国からの通知を重く受け止め、連帯保証人を確保できないために入居ができないといった事態にならないよう、入居要件から連帯保証人確保の条件を外し、各条例に所要の改正を行うものである。ただし、連帯保証人に代り緊急連絡先の提出を求める

委員より、保証人がいらなくなれば、滞納が増えるのではとの質問に対し、4月1日以降の新規入居者に限っては滞納の初期段階から納付指導を行い、指導に従わない場合は法的措置を講じる等の対策を行っていくとの回答がありました。

※審査の結果、全会一致で可決しました。
※審査の結果、全会一致で可決されました。

また、今回は、昭和50年度から昭和55年度に建設された稲築奈良ヶ坂団地2戸、稲築団地3戸、嘉穂寺の前団地2戸、嘉穂江星団地1戸の合計7団地18戸の用途廃止を行うものである旨の説明がありました。